# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No. 7601 (H.24)No. 7601

事務事業名	総務管理費(農業集落排水)							
担当	部局名     担当室名     室長名    連絡先							
上下	上下水道部 経営総務室 高津 祥完 63-4114							
新·継	事業期間		根拠法令等					
継続 平成	3 年度~ 平	成 年度						

-	_	
事		ソフト施策事業
業区		扶助費
分		補助金交付金
復		投資事業
数選		施設等維持管理
択可		内部管理事務
<u> </u>		特別及び企業会計、組合

#### 1. 事務事業の位置付け

総	政	策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
合	基本证	政 策	3	快適な生活環境づくり
計	施	策	1	下水道等
画	小 施	策	2	農業集落排水処理施設の整備
重片	施策	コード		

#### 2. 予算区分

		会計区分	事業コード	645201
Γ	農	業集落排水事業特別会計	(中事業名)	予算書事業名
Г	款	農業集落排水費	総務	<b>答</b> 管理費
	項	総務費	(小	事業名)
Γ	目	総務管理費	総矟	管理費

## 3.事務事業の概要

3、学切学来以似女	
事	<b>事業概要</b>
農業集落排水処理施設維持管理	

めざす効果(事業目的)

農村地域の生活環境の改善、及び公共用水域の水質保全

#### 4.総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

		平成23年度 (実績·決算見込)	平成24年度 (計画·作成時予算額)	市が直接	見在の実施手法(複数 B実施	選択可)
	主な事業の 実績·計画	[事業内容(事業量)·事業 消耗品費 122千円 光熱水費 24,650千円 修繕料 18,900千円 電話料 4,426千円 手数料 57,705千円 保険料 59千円 委託料 52,564千円 使用料及び賃借料 57千円 負担金 449千円 過年度使用料返還金 29千円	[事業内容(事業量)·事業費] 消耗品費 200千円 光熱水費 27,900千円 修繕料 22,100千円 電話料 4,600千円 手数料 62,250千円 保険料 70千円 委託料 53,168千円 使用料及び賃借料 2,160千円 負担金 4,588千円 過年度使用料返還金 50千円	指定管理 補助金・ その他 平成25年度 (計画) 消耗品費、印刷費 修繕料料、要需要 修繕料料、委託賃費 保険料料及び賃費 供用料事請負費	交付金  平成26年度 (計画) 製 消耗品費、印刷製 本費、光熱水費、修繕料、電話料、郵便料、手数料、	平成27年度 (計画) 消耗品費、印刷製 本費、光熱水費、 修繕料、電話料、 郵便料、手数料、 保険料、委託料、 使用料及び賃借 料、工事請負費、
	直接事業費	158,961귀	円 177,086千円	160,000千	円 160,000千円	160,000千円
財源内訳 (1	国庫支出金 県支出金 地方債					
千円 ()	その他( )  一般財源	(0) 158,	961 177,086			160,000
人工	職員	0.9	5人 1.01人	1.01	人 1.01人	1.01人
数	臨時職員等	0.0		•		0.05人
4	既算人件費	(0千円) 7,093刊				
	· 総事業費	(0千円) 166,054刊	円 184,544千円	167,458千	円 167,458千円	167,458千円

概算人件費 は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。 平成23年度の( )内の数値は、22年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。

特別会計及び組合会計の一般財源欄には当該会計上の一般財源を、企業会計の一般財源欄には一般会計繰入金を記載しています。 平成25年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

### 5.主な事業指標と成果

	事業指標名			H.20 (現状値)	H.21	H.22	H.23	H.24
活動指標	目標 使用料収納率(現年分)		%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
/白宝川1日代宗	実績	"【文用作4以制华(况牛刀)	70	98.0	98.1	97.9		
活動指標	目標	目標 供用率 実績	%	100.0	100.0			100.0
/白宝川1日代宗	実績			67.5	70.8			
	目標							
	実績							

# 6.考察(前年度の評価)及び今後の対応方針

考察(前年度の評価-各指標等)	今後の対応方針
景気低迷により、使用料収納率は昨年度より0.4%低下した。	引き続き収納周知に努める。

#### 7.事業を取り巻く環境

事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)	市民・議会・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見
公営企業化(法適化)の検討	地区毎に異なる使用料格差の是正 使用料の一元化(平成24年度より実施)

# 8.担当室による点検 [事務事業をより良く(最適化)するために]

	点検項目	具体的内容(選択肢・の場合) (4)は の場合
(1)	現在の事業費内で、更に効果を高める方法や工夫等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない	
	できない	
(2)	効果・効率性の観点から他の事務事業と連携・統合を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない	
	できない	
(3)	新たな財源確保や受益者負担の見直し等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない	
	できない	
(4)	事業に関係する地域ビジョン(地区別計画含む)はあるか [選択肢] ある ない	
	ない	
(5)	事業に地域ビジョンの内容を反映しているか(反映するか) [選択肢] 反映済み 反映を予定 反映予定なし(該当しない)	
	反映予定なし(該当しない)	
(6)	その他、有効性や効率性を高めるための工夫や取組を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない	
	できない	

# 9. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[	選択肢]	継続(事務改善)	継続(現行)	継続(拡大)	休止·廃止検討	事業完了(完了予定含む)		
	組	⊌続(現行)						
	「継続(現行)」の場合のみ理由を記載							
農	農業集落排水施設を維持管理するため継続していく必要がある。							

付心争以	